

生ごみを堆肥にして大地に戻せば、  
田畑や川、海、そして人間も豊かになります。

### 堆肥「いずみ」



農林水産省 登録済み  
登録番号 生第86420号  
名称 いずみ2号

・再生利用事業登録  
登録番号 7-2

搬入から25日、無臭で、サラサラとした土の  
ようなものに仕上がります。

#### 肥料の特徴

1. 水はけが良く水持ちに優れる。
2. 土壌有効微生物の数が、10~20億/gも存在し、病害に強い土壌作りに最適である。  
(一般的な有機堆肥における微生物数は3~4億/g程度とされている)
3. 微量ミネラル成分が多種含まれており、ミネラルバランスの優れた健康な土作りに最適である。
4. 土に近い状態まで分解が進んでいるため、悪臭やカビ等が発生しない安全な堆肥である。
5. 70℃以上の高温で長期間に渡り、発酵分解する為、雑菌類及び雑草の種子が死滅しています。

#### いずみ2号データ

《肥料成分表》		
	乾物	湿物
水分	—	30~40%
pH	6~7	—
窒素全量	3.5~4.5	2.0~3.3
リン酸全量	2.0~3.0	1.5~1.9
加里全量	1.4~1.9	0.9~1.3
石灰全量	1.4~1.8	0.9~1.3
苦土全量	0.5~0.8	0.3~0.5
C/N比	7~10	—



- 所在地・・・福島県須賀川市小倉字牡丹平135番地23
- 敷地面積・・・9,507m<sup>2</sup>
- 施設規模・・・スクープ式プラント2棟4レーン(面積3,600m<sup>2</sup>)
- 処理能力・・・固形物80m<sup>3</sup>(水分85%以下)/1日  
液状物40m<sup>3</sup>/1日
- 取扱物・・・1.汚泥 2.木くず 3.動植物性残渣  
4.動物の糞尿 5.廃酸 以上5種類  
(これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを除く)  
一般廃棄物(生ごみ)

産業廃棄物処分業許可番号/第0720116267号  
一般廃棄物処理業許可第24号

### 堆肥化施設 三風

〒962-0712 福島県須賀川市小倉字牡丹平135番地23  
TEL.0248-79-3451 FAX.0248-79-3503  
URL.http://www.amarc.co.jp/infosanpu/

株式会社 平和物産



- 健康な土づくり 風土
- 健康な農作物づくり 風味
- 健康な地域づくり 風景

生ごみは、地球の大切な宝物。



地域資源循環型の社会づくりをお手伝い。

堆肥化施設  
**三風**



## 生ごみリサイクルを通して 健康的で豊かな 地域社会づくりを目指します。

### 「三風」の堆肥製造システムを語る

現在、有機性廃棄物は、そのほとんどが焼却か埋め立てによって処分されています。この処分方法では「地上最強の猛毒」といわれるダイオキシンを発生させる恐れがあったり、埋め立て後の土壌から出る汚染された地下水により田畑や大地まで汚染される可能性があります。また、有機物の埋め立て処分は最終処分場の寿命を縮めています。

一方、農業においては、化学肥料と農薬中心の農法を続けた結果、残留農薬の問題や、地力の低下による土壌そのものの荒廃がみられ、減農薬や無農薬、有機農法が見直されています。更に今後、対策が必要になってくる畜糞・畜尿の処分、また食品関連事業者の食品リサイクル法に対する取り組みなど様々な課題を抱えています。これらの諸問題を一挙に解決してくれる方法が、この「三風」の堆肥製造システムです。このシステムは、現代の発酵学や応用微生物学を巧みに利用して行なう有益発酵菌による堆肥化処理法で、あらゆる有機性廃棄物（有害物質を含まないもの）を約25日間で高品質の堆肥に再生し、環境への負荷をできる限り低減した状態で自然界に還元することができる施設なのです。

このシステムは「地域資源循環型」の社会を実現し、地球環境の保全と安全な食生活の実現に貢献する最良の方法なのです

【発酵技術指導・監修】  
発酵学者  
小泉 武夫

◎プロフィール  
1943年 福島県小野町の酒造家に生まれる。学者、作家、エッセイスト、冒険家、発明家など多岐な顔を持つ。専門は醸造学、発酵学、食文化論。大学で教壇に立つたあから、発酵食品を求めて世界中を駆け回っている。新聞や雑誌の連載、テレビやラジオの出演多数。



## 堆肥化施設「三風」は資源循環の原点、 日本古来の「堆肥づくり」を 現代的にシステム化します。



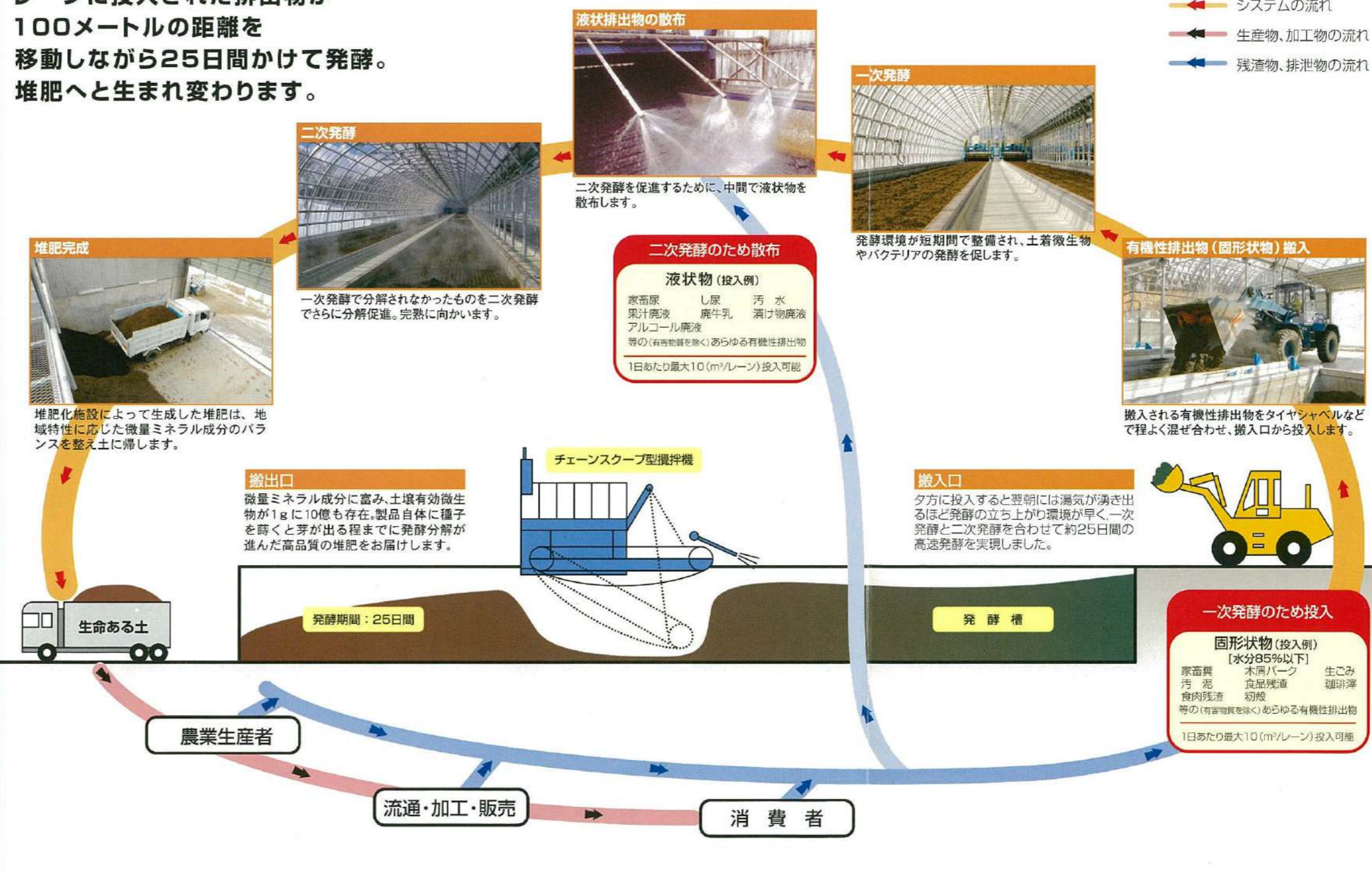
堆肥化施設「三風」は、  
高速発酵堆肥化システム  
を採用しています。

原料である有機性排出物を発酵槽内に投入し、発酵しやすい環境をつくるために発酵槽下部より空気を送り込みます。堆肥化施設「三風」には発酵の立ち上がり環境が良いため翌日には発酵槽内の温度が70℃～80℃まで上昇、表面からは湯気が湧き出るほど発酵分解が活発化します。原料の水分は投入時は約70～80%程度ですが、2日目には55～65%程度に低下します。約2週間をかけて温度は60～70℃まで下降し、含水率が40～50%まで減少すると発酵は緩慢になります。この原料投入から約15日間を一次発酵といいます。

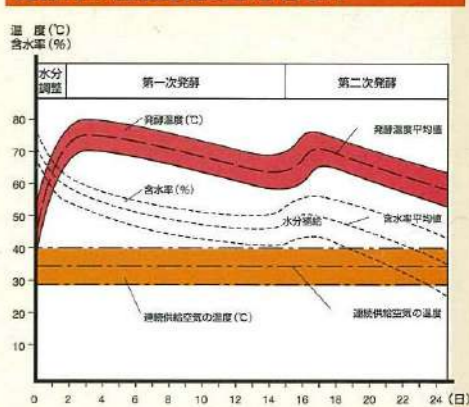
その後、水分を補給すると再び発酵を再開し（二次発酵）、温度は70℃程度まで回復、水分も50%程度となります。二次発酵は微生物が発酵成分を使い切る概ね20日間程度で終了しますが、万一、難発酵性物質が多いなどの理由で多少発酵が遅れたときのことをふまえて予備日として5日分を加え、全行程を25日と設定しています。

### 「三風」地域資源循環システム施設概要

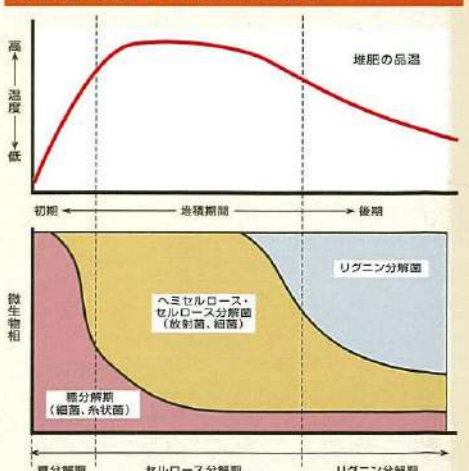
レーンに投入された排出物が  
100メートルの距離を  
移動しながら25日かけて発酵。  
堆肥へと生まれ変わります。



### 発酵時の温度変化および含水率

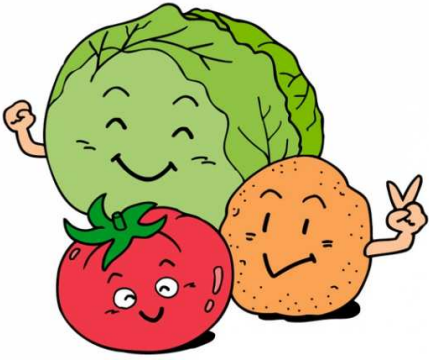
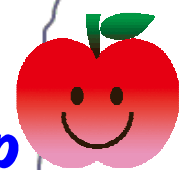


### 発酵槽内部での微生物の働き



# 三風の恵

取扱店・取次店 map



## 会津地域

### 喜多方市

荒川産業 (株)  
消防署 隣 0241-21-1511

### 磐梯町

卯月 光則 (個人)  
更科横達 090-2609-7956

### 会津若松市

(有) シルク・コーポレーション  
高野町 0242-32-8090  
090-4887-7795

(株) 大成農業サービス  
神指町 0242-24-1433  
090-7060-1711

(株) A & A  
町北町 0242-24-2901



## 中通り地域

### 福島市

後藤一浩 果樹園  
フルーツライン 024-557-6190

### 郡山市

(有) 遠藤種苗店(たねや)  
はやま通り 024-932-3182

### 田村市

JA たむら地区  
田村市・田村郡 各営農経済センター  
中部 0247-82-0365  
東部 0247-67-1955  
西部 0247-61-1112  
南部 0247-72-2188  
大越 0247-68-3411

### 須賀川市

秋吉農園  
浜尾・東部地区 0248-63-2677

福島花卉園芸センター[花工房]  
浜尾・東部地区 0248-72-7855  
080-1834-0091

芳乃ガーデン [ブルーベリー]  
空港 近く 0248-79-4777



(株) 平和物産  
第1工場 0248-79-3451  
第2工場 080-5747-0488

販売価格は各店舗に  
直接お問い合わせ下さい。

★ 肥料販売代理店 ・ 取扱店 ・ 取次店

◎ (株) 平和物産 第1工場 ・ 第2工場

